

①①～①①の線を引いた部分の言葉を、漢字と送りがなにして（ ）に書きましよう。

① あついお茶を飲む（ ）

② 今年の夏はあつい（ ）

③ 手紙を書きなおよす（ ）

④ けがをなおよす（ ）

⑤ 朝はやく起きる（ ）

⑥ はやく走る（ ）

⑦ 運転をかわる（ ）

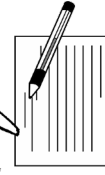
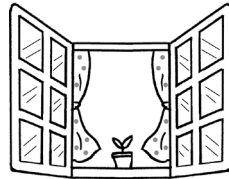
⑧ ルールがかわる（ ）

⑨ 夜があける（ ）

⑩ まどをあける（ ）

⑪ 席をあける（ ）

ヒント

治・代・空・暑・早・開
熱・直・明・変・速上の漢字を
使ってね。

②①～③それぞれの話し合いのときの役わりに当てはまる内容を□から選んで、（ ）に記号を書きましよう。

① 司会者（ ）

② 提案者（ ）

③ 参加者（ ）

ア 議題について自分の考えを提案する。

イ 話し合いの目的と議題・進め方をしめす。

ウ しつもんし合い、意見のちがいや目的に合っているかを明らかにする。

エ ところどころでそこまで出た意見をまとめる。

オ 理由とともに案を言う。

カ 意見があまり出ないときは、

少数人で相談する時間などをとるよううながす。

キ さんせいや反対など、自分の立場をはつきりさせて、積極的に発言する。

③①～④の（ ）に読みがなを書き、言葉の意味と線で結びましよう。

① 戸外（ ）

② 米作（ ）

③ 木かげ（ ）

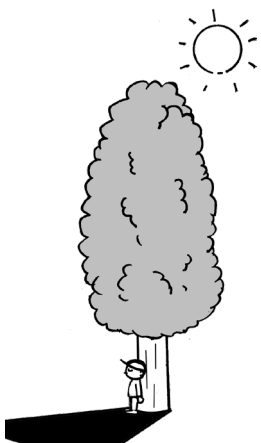
④ 半ば（ ）

・ 半分ほど進んだところ。

・ 家や建物の外。

・ イネを育てて、米をしゅうかくすること。

・ 木にさえぎられて、光の当たらない場所。



きんた



かりん



ミオ



レン